

性的マイノリティに関する市民アンケート集計結果

令和2年11月実施

●男性 500 人、女性 500 人（対象者 1000 人）

●18 歳以上 65 歳未満

●回答結果

436 通　うち、白紙無回答1

有効回答 435 人　回答率 43.5%

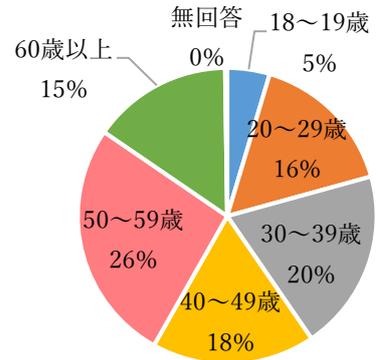
	アンケート発送数			回答状況	
	全体数	男性	女性	回答数	年代別回答率(%)
10代	42	21	21	20	47.62
20代	213	106	107	70	32.86
30代	213	107	106	86	40.38
40代	213	106	107	77	36.15
50代	213	107	106	115	53.99
60代	106	53	53	66	62.26
その他				1	
合計	1000	500	500	435	43.5%

性的マイノリティに関する市民アンケート結果

問1 あなたの年齢を教えてください。

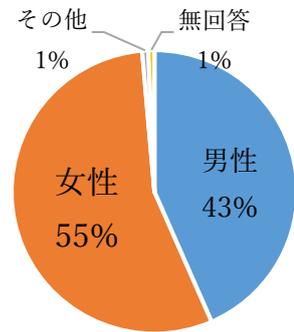
(令和2年10月1日現在の満年齢)

50代の回答が最も多く、次いで30代、40代、20代、60代、10代の順でした。



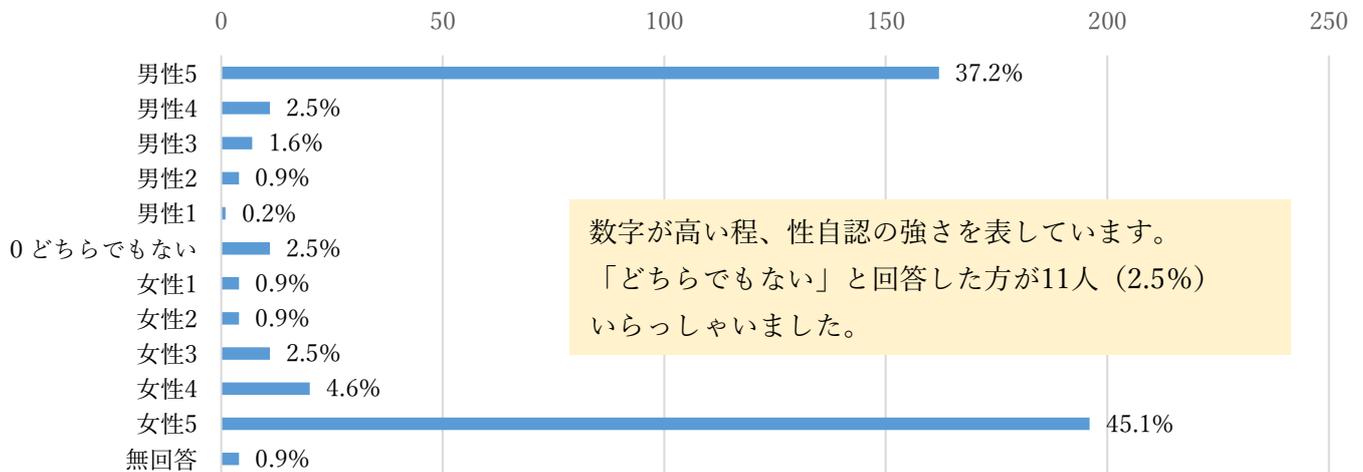
問2 あなたの性別を教えてください。

※自分としての認識でお答えください。



問3 あなたの性自認について、当てはまる箇所に○をつけてください。

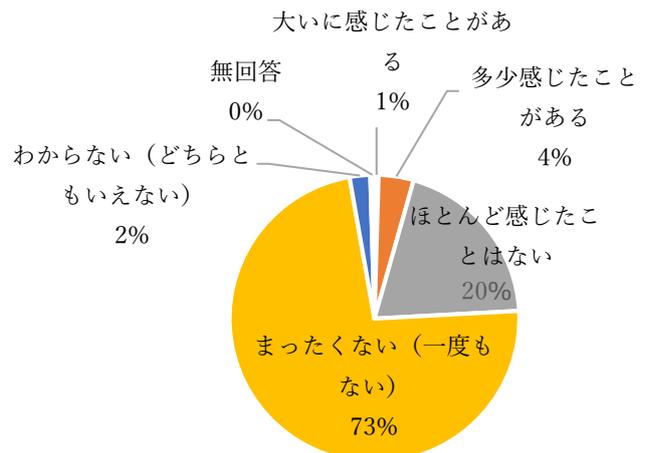
(ご回答時の性自認でお答えください)



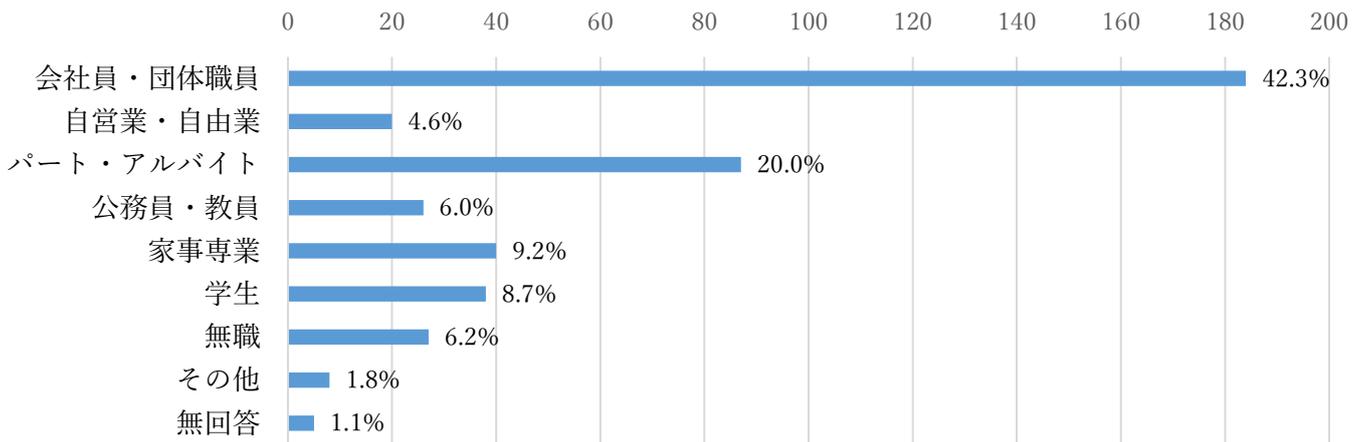
問4 あなたは、これまでの人生で自身の性自認や、性的指向について、違和感を持ったことはありますか。

★「大いに感じたことがある」、「多少感じたことがある」と回答した人の内訳

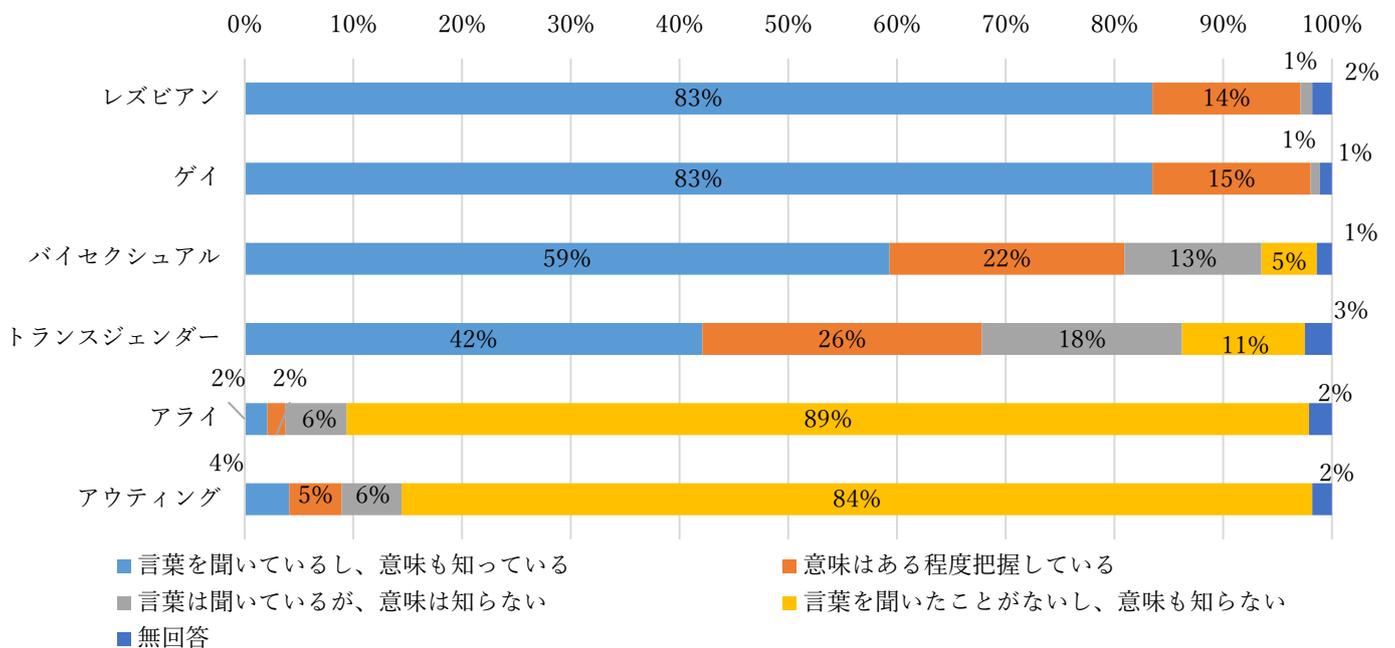
10代：4名、 20代：6名 30代：3名
50～60代：3名 合計19名



問5 あなたの職業をおたずねします

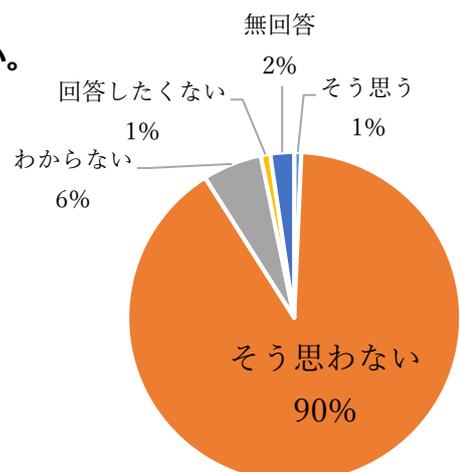


問6 あなたは、次の言葉について聞いたことがありますか。また、意味を知っていますか。「別冊用語解説」を読む前の認識でお答えください



「レズビアン」、「ゲイ」、「バイセクシュアル」については「意味を知っている」、「ある程度知っている」と回答した人は80%以上でしたが、「トランスジェンダー」は68%、「アライ」は4%、「アウトティング」は9%でした。

問7-1 ご自身について、性的マイノリティだと思いますか。



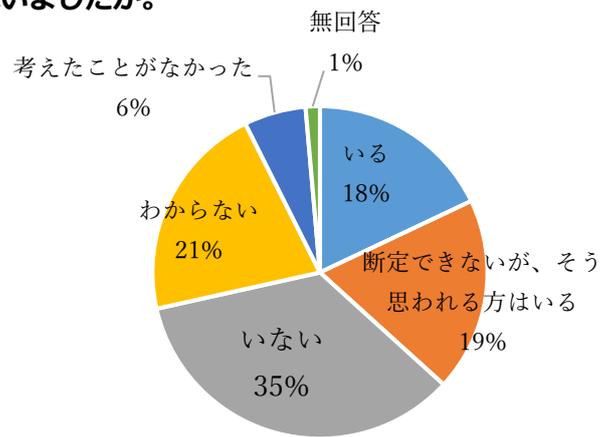
★「そう思う」と回答した人（1%）の内訳

20代：1名、 30代：1名 50代：1名
合計3名

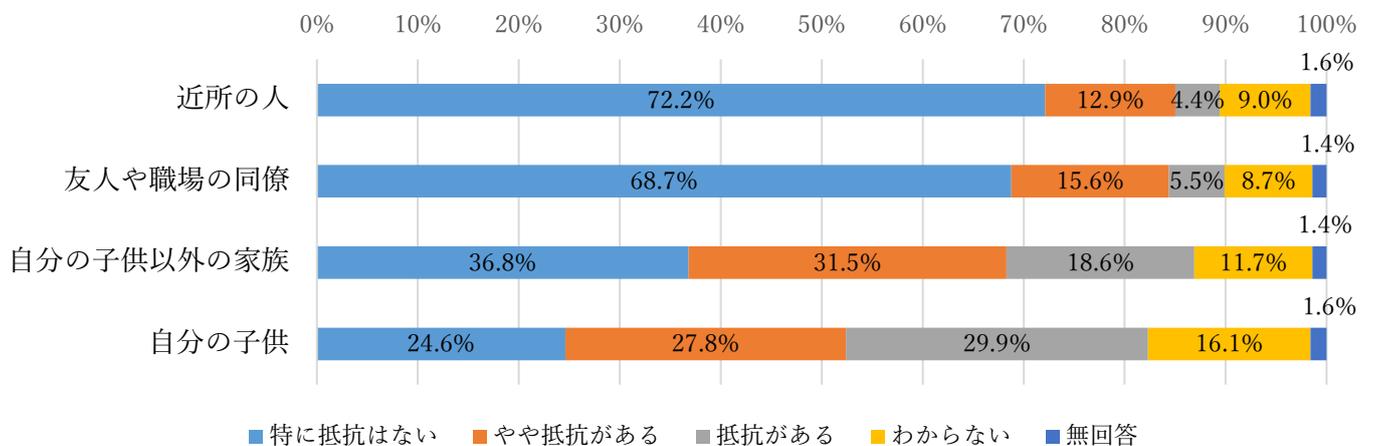
「そう思わない」と回答した人は90%でした。

問7-2 今まであなたのまわりに、性的マイノリティの方はいましたか。

「いる」、「断定できないが、そう思われる方はいる」と回答した人はそれぞれ18%、19%で、合わせて37%の人が周囲に「いる」ことを認識しています。
 「いない」、「わからない」と回答した人はそれぞれ35%、21%でした。

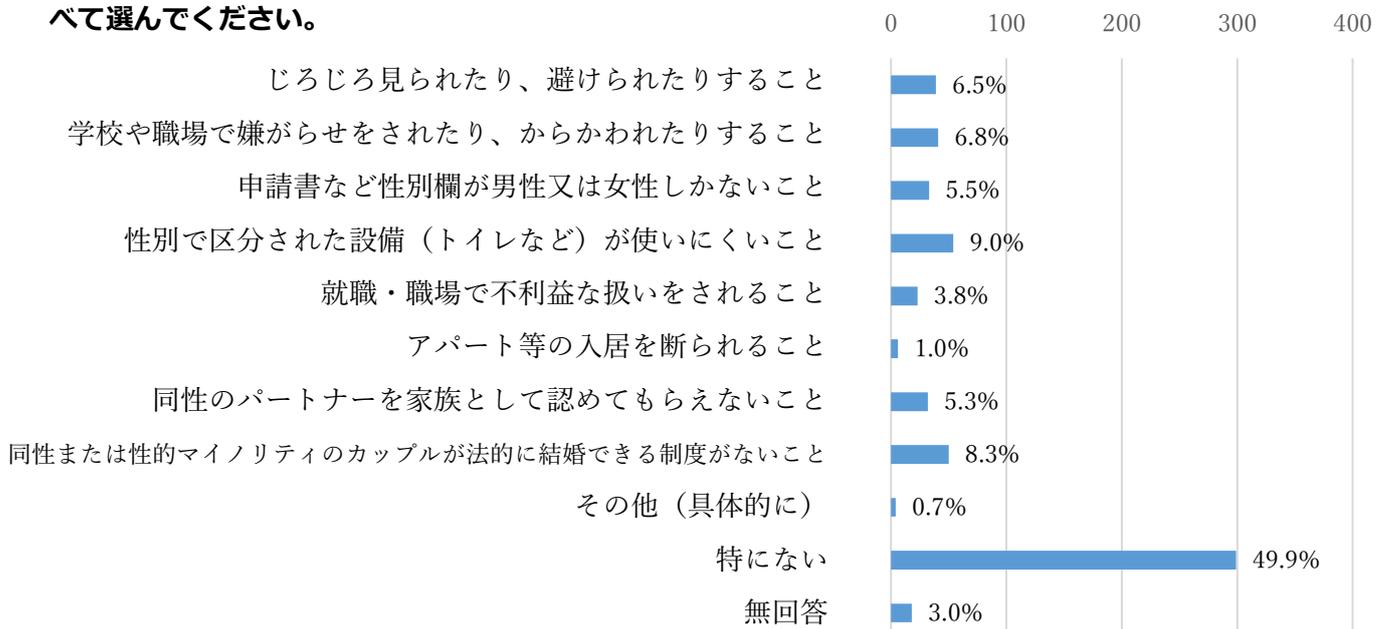


問8 あなたは、次の方が性的マイノリティだとしたら、どう思いますか。あなたの気持ちにもっとも近いものを1つ選んでください。



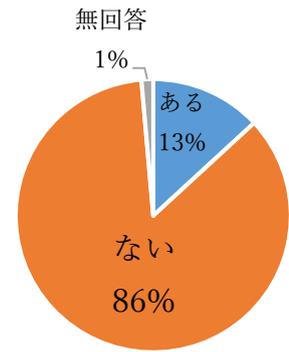
「近所の人」や「友人や職場の同僚」について、「特に抵抗はない」と回答した人は60%以上でしたが、「自分の子供以外の家族」は36.8%、「自分の子供」は24.6%でした。

問9 これまで、次のことについて、性的マイノリティの方やご自身が、性的マイノリティであること（性別に関すること）を理由に、実際に見聞きしたり、起きたりしたことはありますか。あてはまるものすべてを選んでください。

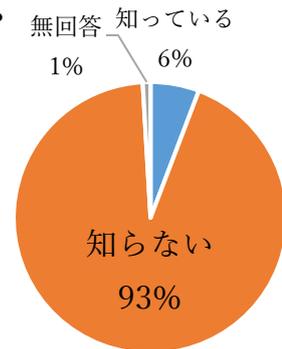


問10 あなたは、性的マイノリティの方から（又はご自身が）カミングアウトを受けた（した）ことはありますか。

13%（57人）の人が「ある」、86%の人が「ない」と回答しています。

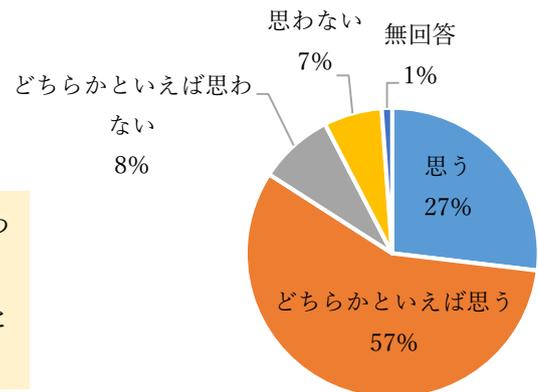


問11 あなたは、性的マイノリティに関する専門相談機関を知っていますか。

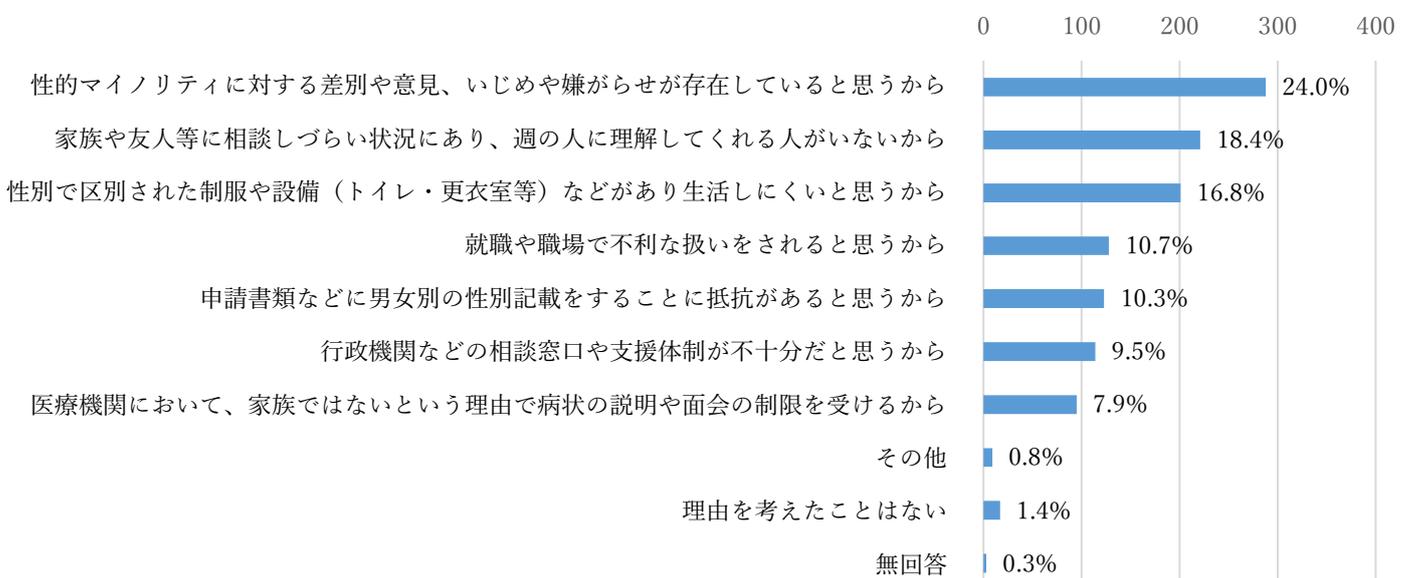


問12 あなたは、性的マイノリティの方にとって今の社会は生きづらいと思いますか。

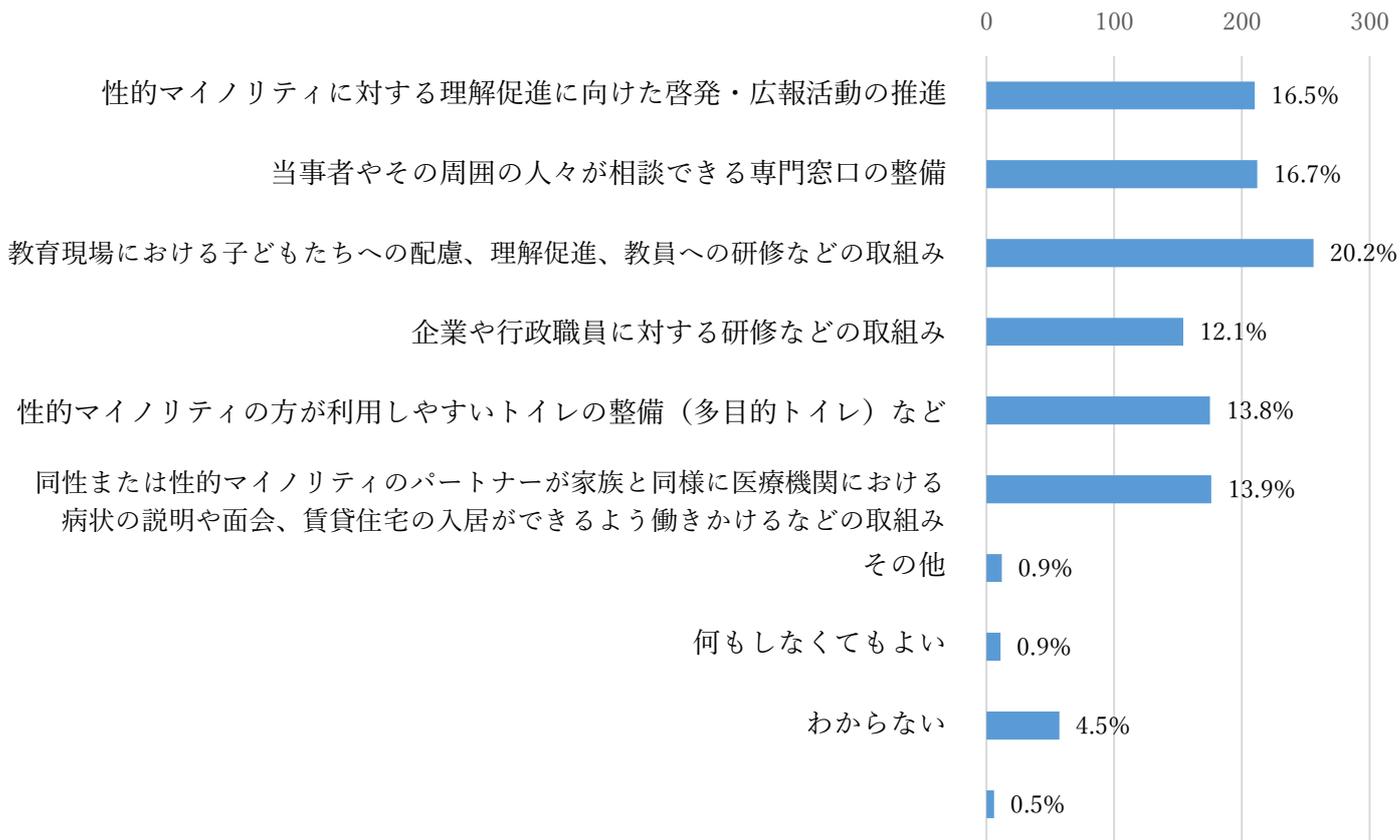
「思う」、「どちらかといえば思う」と回答した方を合わせて84%でした。
一方で、「どちらかといえば思わない」、「思わない」と回答した人は合わせて15%でした。



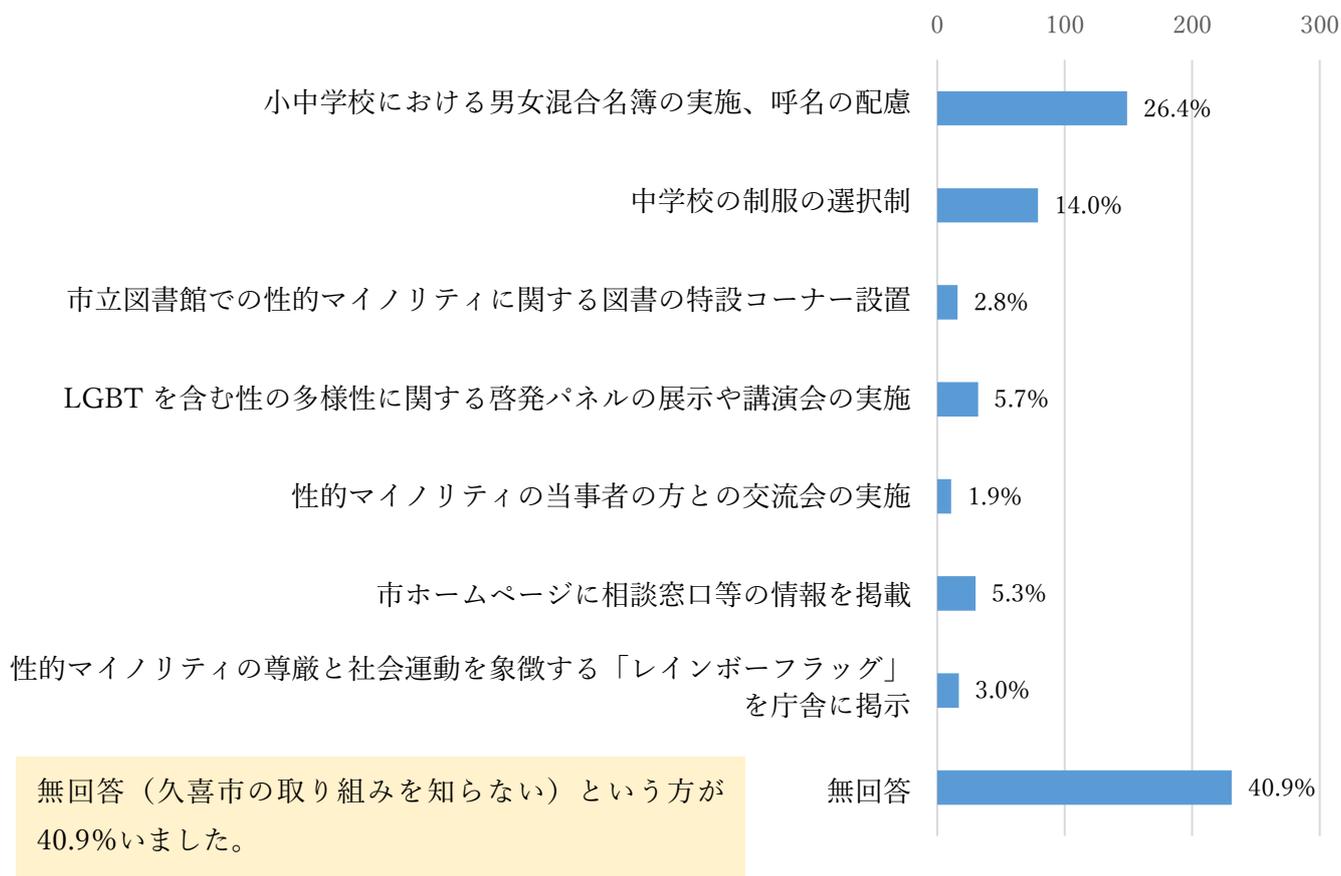
問 12-2 問 12 で（1. 思う）又は（2. どちらかといえば思う）と回答した方にお伺いします。あなたがそのように思う理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。



問 13 性的マイノリティの方の生きづらさを解消するために、あなたは、どのような取り組みが必要だと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

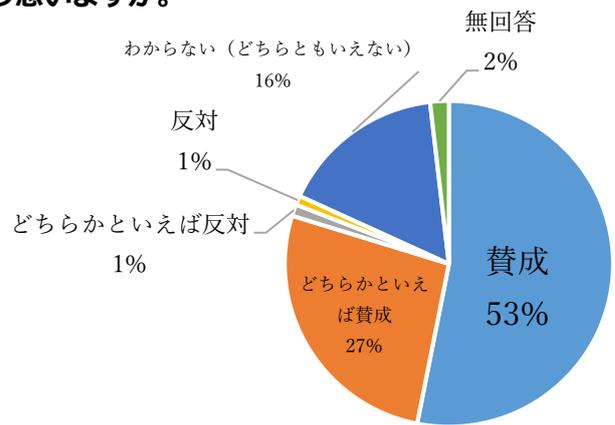


問 14 久喜市では、これまでさまざまな取り組みを行っています。以下の取り組みについて、知っているものをすべて選んでください。



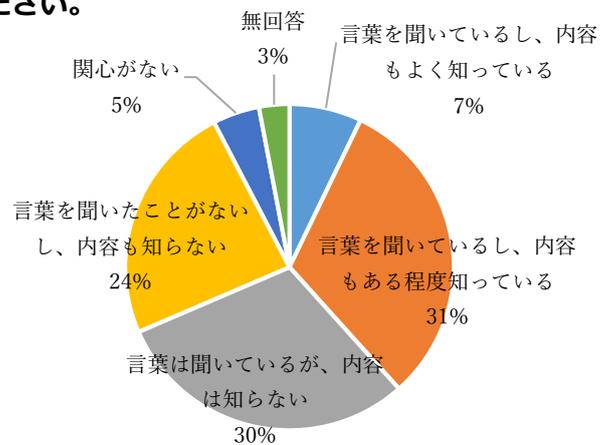
問14-2 問14の市の取り組みについて、あなたはどのように思いますか。

「賛成」と回答した人は53%、「どちらかといえば賛成」と回答した人は27%で、合わせて80%でした。



問16 あなたは、パートナーシップ制度について聞いたことがありますか。また、内容まで知っていますか。もっとも近いものを1つ選んでください。

「言葉を聞いているし、内容もよく知っている」と回答した人は7%、「言葉を聞いているし、内容もある程度知っている」と回答した人は31%でした。
 「言葉は聞いているが、内容は知らない」と回答した人は30%、「言葉を聞いたことがないし、内容も知らない」と回答した人は24%で、内容を知らない人は合わせて54%でした。



問16-2 本市がパートナーシップ制度を導入することについて、どう思いますか。

「賛成」と回答した人は54%、「どちらかといえば賛成」と回答した人は23%、合わせて77%でした。
 「どちらかといえば反対」と回答した人は2%、「反対」と回答した人は1%でした。

